

2 別紙1 工事種別完成工事高/元請完成工事高

建設業法施行規則別記様式 第25号の11 別紙1(2002帳票) 【記入例】

記載要領:P29~32

「【項番16】経審を受審する業種」と一致(審査対象業種を全て記入)
下表の「業種コード表」参照

工事種別完成工事高
工事種別元請完成工事高

(用紙A4)
20002

申請者 関東技術建設株式会社

計算基準の区分「3年平均」を選択した場合のみ記入

項番 31	審査対象事業年度の 前審査対象事業年度又は 前審査対象事業年度及び 前々審査対象事業年度	審査対象事業年度	計算基準の区分
	前18年04月 至 20年03月 審査対象事業年度の 前審査対象事業年度 19年04月~20年03月 審査対象事業年度の 前々審査対象事業年度 18年04月~19年03月	前20年04月 至 21年03月	2 (1.2年平均) 2.3年平均
業種コード 32010	完成工事高(千円)	元請完成工事高(千円)	完成工事高(千円)
	217462	217462	198005
工事の種類 土木一式 工事	完成工事高計算表 審査対象事業年度の 前審査対象事業年度 211,800 審査対象事業年度の 前々審査対象事業年度 223,124	元請完成工事高計算表 審査対象事業年度の 前審査対象事業年度 211,800 審査対象事業年度の 前々審査対象事業年度 223,124	
業種コード 32011	完成工事高(千円)	元請完成工事高(千円)	完成工事高(千円)
	0	0	0
工事の種類 プレストコンクリート 工事	完成工事高計算表 審査対象事業年度の 前審査対象事業年度 0 審査対象事業年度の 前々審査対象事業年度 0	元請完成工事高計算表 審査対象事業年度の 前審査対象事業年度 0 審査対象事業年度の 前々審査対象事業年度 0	
業種コード 32050	完成工事高(千円)	元請完成工事高(千円)	完成工事高(千円)
	13087	3837	8353
工事の種類 とび・土工・コンクリート 工事	完成工事高計算表 審査対象事業年度の 前審査対象事業年度 13,053 審査対象事業年度の 前々審査対象事業年度 13,122	元請完成工事高計算表 審査対象事業年度の 前審査対象事業年度 3,736 審査対象事業年度の 前々審査対象事業年度 3,939	
業種コード 32051	完成工事高(千円)	元請完成工事高(千円)	完成工事高(千円)
	3700	2600	
工事の種類 法面処理 工事	完成工事高計算表 審査対象事業年度の 前審査対象事業年度 5,200 審査対象事業年度の 前々審査対象事業年度 2,200	元請完成工事高計算表 審査対象事業年度の 前審査対象事業年度 3,600 審査対象事業年度の 前々審査対象事業年度 1,600	
業種コード 33	完成工事高(千円)	元請完成工事高(千円)	完成工事高(千円)
工事の種類 その他 工事	完成工事高計算表 審査対象事業年度の 前審査対象事業年度 0 審査対象事業年度の 前々審査対象事業年度 0	元請完成工事高計算表 審査対象事業年度の 前審査対象事業年度 0 審査対象事業年度の 前々審査対象事業年度 0	
業種コード 33	完成工事高(千円)	元請完成工事高(千円)	完成工事高(千円)
工事の種類 合計	完成工事高(千円)	元請完成工事高(千円)	完成工事高(千円)

計算基準の区分「3年平均」を選択した場合は、完成工事高計算表及び元請完成工事高計算表それぞれの合計を2で割った値を各カラムに記入(千円未満の端数切り捨て)

計算基準の区分「3年平均」を選択した場合や決算期等を変更した場合は記入
なお、決算期が12ヶ月に満たない場合等の記載方法はP31,32参照

業種コード表

コード	工事の種類	コード	工事の種類	コード	工事の種類
010	土木一式工事	100	タイル・れんが・ブロック工事	200	機械器具設置工事
011	プレストコンクリート工事	110	鋼構造物工事	210	熱絶縁工事
020	建築一式工事	111	鋼橋上部工事	220	電気通信工事
030	大工工事	120	鉄筋工事	230	造園工事
040	左官工事	130	ぼ装工事	240	さく井工事
050	とび・土工・コンクリート工事	140	しゅんせつ工事	250	建具工事
051	法面処理工事	150	板金工事	260	水道施設工事
060	石工事	160	ガラス工事	270	消防施設工事
070	屋根工事	170	塗装工事	280	清掃施設工事
080	電気工事	180	防水工事	-	-
090	管工事	190	内装仕上工事	-	-

次の3業種を受審する場合は当該業種の次の業種コード欄に必ず内訳業種を記入(工事実績が無い場合は「0」を記入)

申請業種(業種コード)	内訳業種(業種コード)
土木一式工事(010)	プレストコンクリート工事(011)
とび・土工・コンクリート工事(050)	法面処理工事(051)
鋼構造物工事(110)	鋼橋上部工事(111)

【項番33】その他、【項番34】合計は、この様式を2枚以上使用する場合この様式の最終ページに記入

契約後VEに係る完成工事高の評価の特例の有無を記入(2枚目以降も記入すること)



■ 工事の定義は建設業法により行います(建設業法第二条)

この法律において、「建設業」とは、元請、下請その他いかなる名義をもってするかを問わず建設工事の完成を請け負う営業をいいます。
例えば、除草(剪定)、業務、調査、点検、部品の交換、物品の販売等は「建設工事の完成を請け負う営業」の定義からはずれるため、完成工事高に原則計上できません。

計上された場合、売り上げを完成工事高から除き、兼業売上高への訂正が必要になり、経営状況分析、決算変更届等の「やり直し」になりますのでご注意ください。

建設業法による建設工事の業種区分はP22,23をご参照下さい。

別紙一

(用紙A4)
20002

工事種別別完成工事高
工事種別別元請完成工事高

2枚目以降は記入しない

申請者 関東技術建設株式会社

項番	審査対象事業年度の前審査対象事業年度又は前々審査対象事業年度										審査対象事業年度									
	自〇〇年〇〇月〇〇日					至〇〇年〇〇月〇〇日					自〇〇年〇〇月〇〇日					至〇〇年〇〇月〇〇日				
31	審査対象事業年度の 前審査対象事業年度 年 月 ~ 年 月										審査対象事業年度の 前々審査対象事業年度 年 月 ~ 年 月									
	完成工事高(千円)										元請完成工事高(千円)									
32	11000000					00000000					00000000					00000000				
工事の種類	完成工事高計算表					元請完成工事高計算表					完成工事高(千円)					元請完成工事高(千円)				
鋼構造物 工事	0					0					0					0				
32	11000000					00000000					00000000					00000000				
工事の種類	完成工事高計算表					元請完成工事高計算表					完成工事高(千円)					元請完成工事高(千円)				
鋼橋上部 工事	0					0					0					0				
32	17000000					00000000					00000000					00000000				
工事の種類	完成工事高計算表					元請完成工事高計算表					完成工事高(千円)					元請完成工事高(千円)				
塗装 工事	11,600					8,650					0					0				
	9,500					9,500					0					0				
32	20000000					41000000					41000000					10161000				
工事の種類	完成工事高計算表					元請完成工事高計算表					完成工事高(千円)					元請完成工事高(千円)				
機械器具設置 工事	5,000					5,000					0					0				
	3,200					3,200					0					0				
33	11518000					00000000					69650000					91110000				
工事の種類	完成工事高計算表					元請完成工事高計算表					完成工事高(千円)					元請完成工事高(千円)				
その他 工事	11,217					0					0					0				
	11,819					0					0					0				
34	25671700					23447400					22348400					20451140				
合計	25,671,700					23,447,400					22,348,400					20,451,140				

審査対象建設業以外の建設業に係る建設工事の完成工事高及び元請完成工事高をそれぞれ記入
完成工事高等無い場合には、必ず「0」を記入
(兼業売上高は計上不可)

1枚に書ききれず、2枚以上にわたる場合「その他」及び「合計」は、この様式の最終ページに記入

内訳の工事であるプレストレストコンクリート工事、法面処理工事、鋼橋上部工事の完成工事高については重複するため合計には含まない

【項番32】及び【項番33】のカラムに記入した完成工事高の合計を記入
(単純な「足し算」の計)
合計欄の数値は、「様式第16号 損益計算書の完成工事高」と一致

契約後VEに係る完成工事高の評価の特例の有無を記入



■金額は確認書類「直前3年の各事業年度における施工金額」の数値と一致

各カラムの記入数値の根拠は、確認書類の「様式第3号 直前3年の各事業年度における施工金額」に計上した値です。
合計欄の数値は、「様式第3号 直前3年の各事業年度における施工金額合計」、「様式第16号 損益計算書の完成工事高」と一致するように調整下さい。